

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

◆COP17・COP/MOP7 サイドイベント開催のお知らせ

海外環境協力センター (OECC) は、環境省、国際協力機構 (JICA)、慶應義塾大学、地球環境センター (GEC) と共同で、2011年11月29日に南アフリカ・ターバンにて、国連気候変動枠組条約第17回締約国会議 (COP17)・京都議定書第7回締約国会合 (COP/MOP7) サイドイベントを開催します。

サイドイベントテーマ:

開発途上国における緩和及び適応対策と日本の支援

- Mitigation and Adaptation Planning in Developing Countries and Japan's Cooperation -

開催日時:

2011年11月29日 (火) 18:30~20:00

会場:

Apies River, Durban Exhibition Center

主催:

環境省、国際協力機構、慶應義塾大学、(公財)地球環境センター、(社)海外環境協力センター

プログラム:

18:30-18:35 開会挨拶

地球環境戦略研究機関シニアコンサルタント 平石尹彦氏

パート1: 緩和及び適応計画? Where are we so far?

18:35-18:45 Where are we so far? ~日本の支援活動及びOECCによる分析~

海外環境協力センター/小河原二郎、加藤真

18:45-18:55 JICAによるインドネシアにおけるGHGインベントリ人材育成協力

インドネシア環境省 Wukir A. Rukmi 氏、国際協力機構 川西正人氏

18:00-19:00 質疑応答

パート 2 : 市場メカニズムの効果の強化

19:00-19:10 環境省/GECによる二国間オフセット・クレジット制度 (BOCM) を目指した
新メカニズム実現可能性調査
地球環境センター 元田智也氏

19:10-19:25 実現可能性調査事例 : 南アフリカ・ビール飲料工場における省エネ活動を通じた
原単位法に基づく新メカニズム実現可能性調査
クライメート・エキスパート 松尾直樹氏

19:25-19:30 質疑応答

パート 3 : 研究及び教育機関の役割

19:30-19:40 アジア及びアフリカ地域における高等教育での気候変動緩和・適応プログラム・活動
慶應義塾大学 巖網林氏

19:40-19:50 気候変動リスクの文脈における国際大学システムのための課題
中国 北京?范大学 Qian Ye 氏、厦?大学 Hongxia Duan 氏

19:50-20:00 質疑応答

20:00 閉会挨拶
地球環境戦略研究機関シニアコンサルタント 平石尹彦氏

詳細はこちらをご覧ください。

http://www.mmechanisms.org/event/details_111122COP17sideevent.html

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

info@mmechanisms.org

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

(社) 海外環境協力センター (OECC)

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7 階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: info@mmechanisms.org

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。